

愛媛県地球温暖化防止活動推進員活動状況

【1 活動日時】

平成28年2月17日 13時30分～16時

【2 活動場所】

松野町立松野中学校

【3 主催・参加の別】

松野町林業研究グループ主催

協力：南予森林組合・愛媛県南予地方局森林林業課・森産業（株）

【4 活動内容】

（参加対象：松野中学校1年生、参加人数：31名）

松野町は、森の国と呼ばれ総面積約9.8km²の内84%が森林である。森林総面積の67.1%が民有林、21.5%が国有林、町有林8.4%、県有林2.5%であることを理解させた上で、森林の公益的機能を説明したのちその一つである二酸化炭素の吸収量をスギ80年生を例として計算させる。80年生のスギは、一本当たり二酸化炭素の吸収量は1.4kg/年であること。また、自家用自動車は2,300kg/年排出する。したがって、自家用自動車一台の二酸化炭素排出量を吸収するには、160本のスギでまかなえる。次に実習として、かつて松野町で盛んであった椎茸栽培を榎木に植菌させる。

【5 活動に関する写真】



（森林の二酸化炭素吸収量の説明：健康増進センター）